

行動観察と感性評価によるデザイン開発

好印象を与えるパッケージ開発事例

アピールポイント

- ✓ 注目されるデザインがわかる
- ✓ 注目する心理を推理できる
- ✓ 訴求力のあるデザインを追求できる



技術の特徴

- ・視線計測による行動の定量化
- ・インタビューからテキストマイニング
- ・視線計測結果を感性評価で解釈

企業へのご提案

- ・行動観察を基に製品開発/改良をご希望の方
- ・感性評価によるデザイン開発をご希望の方
ご相談お待ちしております

技術の概要

【1.視線計測】

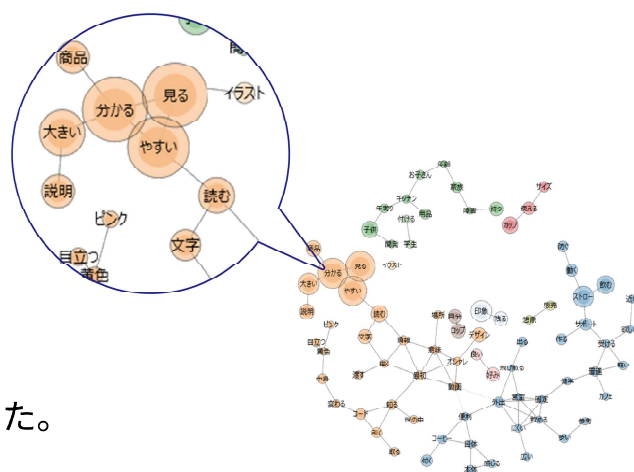
6種類のパッケージ（左図）に対する視線計測の結果（右図）、ロゴ、イラストや写真に視線が集中し、最も視線が集まったパッケージは③であった。



視線の回数、滞留時間が多いほど赤く少ないほど青緑で表示

【3.テキストマイニング】

大きいイラストが商品を分かりやすくしていることが分かった。



【2.好印象のパッケージ】

インタビューの結果、好印象のパッケージは⑥であった。

パッケージ（表面）	①	②	③	④	⑤	⑥	パッケージ（表面）	①	②	③	④	⑤	⑥
一番印象に残る	0	0	1	1	2	6	プレゼントするなら	0	0	1	1	1	7
二番目に印象に残る	0	0	1	0	8	1	自分で購入するなら	2	0	1	2	1	4
三番目に印象に残る	0	0	0	7	1	2							

本実験は地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター事業倫理審査委員会の承認を受け実施した。(承認番号 ES2023-11)

地域技術支援部
城東支所
酒井日出子